

平成26年度関東倶楽部対抗長野会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 26倶楽部 ・ 156名)

期日：5月22日(木)

場所：塩嶺カントリークラブ しらかば・りんどうコース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(しらかばコース)よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	清水 久徴	佐久平	加藤 元次	長野国際	今井 博之	立科		
2	7:39	米山 政幸	松本浅間	和田 博次	上田菅平高原グランヴィリオ	佐藤 和久	上田丸子グランヴィリオ		
3	7:48	岩原 厚史	あづみ野	宮澤 亮三	長野	西澤 健司	穂高	箕輪 康男	サニー
4	7:57	武田 俊二	塩嶺	中原 茂	諏訪湖	中畷 隆一	豊科	池内 昭則	望月東急
5	8:06	小山 登志憲	大浅間	古川 衛	三井の森蓼科	鶴見 章	川中嶋	林 濃	八ヶ岳高原
6	8:15	増田 悌造	信濃	有賀 健一	望月	林 光男	諏訪レイクヒル	両角 博幸	千曲高原
7	8:24	加藤 文男	佐久春日野	窪田 一幸	中央道晴ヶ峰	伊藤 謙二	松本	滝澤 隆	南長野
8	8:33	荒井 秀雄	佐久平	森沢 雄次	立科	水落 昭一	上田菅平高原グランヴィリオ	小林 宣章	あづみ野
9	8:42	縄田 安孝	穂高	渡部 千秋	塩嶺	鎌倉 茂人	豊科	太田 貢	大浅間
10	8:51	山田 修一	川中嶋	佐藤 隆男	信濃	藤澤 薫	諏訪レイクヒル	北條 昭政	佐久春日野
11	9:00	百瀬 記行	松本	池内 静雄	長野国際	藤巻 好實	松本浅間	村田 稔	上田丸子グランヴィリオ
12	9:09	黒岩 護	長野	井出 啓男	サニー	呉本 生福	諏訪湖	岸田 輝之	望月東急
13	9:18	箱山 勤	三井の森蓼科	依田 泉	八ヶ岳高原	小林 久一	望月	窪田 至	千曲高原
14	9:27	高橋 久美	中央道晴ヶ峰	高山 源市	南長野	掛川 隆司	佐久平	犬飼 信雄	松本浅間
15	9:36	手塚 浩二	あづみ野	寺尾 藤則	サニー	小林 博司	豊科	森下 修至	三井の森蓼科
16	9:45	上野 孝信	信濃	西東 敏明	千曲高原	岡原 庸雄	松本	土田 彰一	長野国際
17	9:54	松本 直士	上田菅平高原グランヴィリオ	篠原 力	長野	塩原 研治	塩嶺	宮之上 洋一	望月東急
18	10:03	柏原 善太郎	川中嶋	山下 政宏	望月	依田 今朝夫	佐久春日野	白井 寛雄	南長野
19	10:12	林 芳則	立科	中澤 恒雄	上田丸子グランヴィリオ	勝家 哲夫	穂高	呉本 公太	諏訪湖
20	10:21	池田 忠明	大浅間	油井 基	八ヶ岳高原	中村 隆男	諏訪レイクヒル	太田 英雄	中央道晴ヶ峰

10番(りんどうコース)よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
21	7:30	伴野 剛文	佐久平	下平 雅伸	上田菅平高原グランヴィリオ	佐原 憲俊	穂高		
22	7:39	大原 一成	豊科	戸谷 彰文	川中嶋	小松 千明	諏訪レイクヒル		
23	7:48	保科 和生	松本	高山 佳幸	長野国際	清水 敦夫	上田丸子グランヴィリオ	芦田川 雄一	サニー
24	7:57	柳沢 義直	望月東急	池田 玄順	八ヶ岳高原	赤池 良二	千曲高原	湯澤 昭二	南長野
25	8:06	掛川 二三夫	立科	田上 康彦	あづみ野	今井 高行	塩嶺	小金澤 稔	大浅間
26	8:15	成田 寿郎	信濃	山浦 雅彦	佐久春日野	向井 知巳	松本浅間	伊藤 雅章	長野
27	8:24	小林 浩之	諏訪湖	浜 整之介	三井の森蓼科	加藤 進	望月	中田 克美	中央道晴ヶ峰
28	8:33	翠川 雅人	上田丸子グランヴィリオ	柳澤 文彦	佐久平	宮島 一馬	塩嶺	松澤 勇	三井の森蓼科
29	8:42	今岡 靖典	諏訪レイクヒル	笠井 裕一	南長野	浅野 徹	長野国際	仁科 仁	あづみ野
30	8:51	藤森 勇一	諏訪湖	富田 茂雄	川中嶋	中澤 俊一	千曲高原	手塚 久仁彦	立科
31	9:00	島田 貴規	長野	藤澤 幸治	豊科	井出 勝彦	八ヶ岳高原	塩川 源太郎	佐久春日野
32	9:09	三沢 忠幸	松本浅間	伊藤 啓二	穂高	依田 雅秀	望月東急	朝場 健至	信濃
33	9:18	牛山 龍八	中央道晴ヶ峰	原田 守也	上田菅平高原グランヴィリオ	樋口 和真	サニー	佐藤 誠	大浅間
34	9:27	武重 修	望月	片瀬 博幸	松本	市川 浩	佐久平	川澄 豊	あづみ野
35	9:36	奥原 伸吾	豊科	北村 慶一	信濃	宮下 昌俊	松本	鎌 弘志	長野国際
36	9:45	広田 文雄	長野	丸山 悦二郎	望月東急	東方 良夫	望月	村松 良男	南長野
37	9:54	宮下 淳志	立科	内川 政志	穂高	朝川 正男	大浅間	有賀 修一	諏訪レイクヒル
38	10:03	江本 日東	松本浅間	小林 一三	サニー	堀 正隆	三井の森蓼科	坂井 誠	千曲高原
39	10:12	津端 正廣	上田菅平高原グランヴィリオ	続木 良博	塩嶺	渡辺 勝信	川中嶋	窪田 勝彦	佐久春日野
40	10:21	一之瀬 方賛	上田丸子グランヴィリオ	山田 盛久	諏訪湖	小林 久雄	八ヶ岳高原	小池 康成	中央道晴ヶ峰

競技委員長 大橋 正明

平成 26 年度 関東倶楽部対抗長野会場予選競技

開催日 : 5月 22 日(木)

開催コース : 塩嶺カントリークラブ しらかば・りんどうコース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間でいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
と同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。
この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレイヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレイヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの
 - b. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域
 - c. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
7. ホールとホール間の白杭
2 番と 8 番ホール、9 番と 10 番ホールおよび 17 番と 18 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。

注意事項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレイヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。なお、定義外の取り扱いをする場合には別途、追加のローカルルールを掲示する。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 30 個を限度とする。

競技委員長 大橋 正明

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	365	375	525	150	338	357	174	521	386	3191
BクラスYards	380	398	562	166	351	375	209	542	405	3388
Par	4	4	5	3	4	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
340	388	521	171	380	144	392	509	415	3260	6451
360	412	545	196	399	144	405	523	449	3433	6821
4	4	5	3	4	3	4	5	4	36	72